

レポート期間：【2024年1月～12月】



〔2024.5.11 チューモクの森づくり活動〕

2025年3月1日

# チューモク株式会社

# 目次

1. 環境経営方針	1
1-1. 基本理念	1
1-2. 行動方針	1
2. 会社概要	2
2-1. 事業所名	2
2-2. 所在地	2
2-3. 事業規模等	2
2-4. 事業内容	2
2-5. 許可内容	4
2-6. 廃棄物処理フロー	6
3. 環境経営システム組織	7
3-1. 実施体制	7
3-2. 役割・責任・権限表	8
3-3. 対象範囲とレポートの対象期間	9
4. 環境経営目標および環境活動計画	10
4-1. 環境負荷の実績	10
4-2. 環境経営目標と実績、評価	11
4-3. 環境活動	12
5. 環境活動計画の取組結果と評価、次年度取組内容	13
5-1. 総合評価	13
6. 環境関連法規等への違反、訴訟等の有無	19
7. 代表者による全体評価と見直しの結果	20

# 1. 環境経営方針

## 1-1. 基本理念

チューモク株式会社は、「木」を通じて社会の皆さまのお役に立つ「循環型木材産業モデル」として、企業活動を通じて、技術的・経営的に可能な限り、「木」資源の有効活用・再利用をはじめ、各種環境負荷の低減活動に取り組み、人と地球にやさしい持続可能な社会づくりに貢献します。

## 1-2. 行動方針

- ①-0. 環境関連法規の遵守
- ②-1. 環境マネジメントシステムの構築・運用による継続的な環境保全活動の推進
- ②-2. 木屑をはじめ廃棄物の削減・再資源化の推進
- ②-3. 電力・燃料消費による二酸化炭素排出量の削減
- ②-4. 節水と水質汚染の防止
- ②-5. 環境配慮製品（バーク・チップ）の販売促進
- ③-0. 全従業員への環境経営方針・活動の周知と地域社会への公表

制定年月日 2010年6月4日

改訂年月日 2021年3月1日

チューモク株式会社

代表取締役社長 西村 元秀

## 2. 会社概要

### 2-1. 事業所名

チューモク株式会社 代表取締役社長 西村 元秀

### 2-2. 所在地

<input type="checkbox"/> 本 社	富山県南砺市田中 793	TEL. 0763-52-2808
	(木材製品部／山林建設工事業部／建築事業部／石油部：福光給油所／総務・経営管理部)	
<input type="checkbox"/> バークケミカル部	富山県南砺市立野原西 375	TEL. 0763-55-1039
<input type="checkbox"/> チップセンター	富山県南砺市土生 736-9	TEL. 0763-55-1770
<input type="checkbox"/> 七尾営業所	石川県七尾市万行町 5 部 129 番地	
<input type="checkbox"/> 川崎営業所	神奈川県川崎市川崎区夜光 1 丁目 7-4	TEL. 044-288-4531
<input type="checkbox"/> プレカット事業部	富山県南砺市前田 161-1	TEL. 0763-23-1323
<input type="checkbox"/> 高岡営業所	富山県高岡市赤祖父 410	TEL. 0766-22-9791
	ジュートピア富山展示場 富山県富山市西荒屋 236	TEL. 076-481-6154
<input type="checkbox"/> 石油部：パイパス給油所	富山県南砺市神田町 197-1	TEL. 0763-52-2817
<input type="checkbox"/> ゴルフセンター	富山県南砺市川西 1535	TEL. 0763-52-4184
<input type="checkbox"/> 開発倉庫	富山県南砺市開発 6	

### 2-3. 事業規模等

創 立	1947 年 2 月 14 日	
資 本 金	84,700 千円	
従 業 員 数	125 名 (2024 年 12 月 31 日)	
売 上 高	4,216 百万円 (2024 年 1 月～12 月期)	
敷 地 面 積	131,019m <sup>2</sup>	
廃棄物処理実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 産業廃棄物：9,173.12 トン</li> <li>・ 一般廃棄物：4,269.30 トン</li> </ul> (期間：2024 年 1 月～2024 年 12 月)	※バークケミカル部 (廃棄物処理業)

### 2-4. 事業内容

バーク・チップ製造業／内外材の売買／製材業／総合建設業／住宅・不動産・建材品の売買／プレカット加工／山林売買及び伐出／索道工事／石油業／ゴルフ練習場

【部門別事業概要】

EA21 登録年度	部門	従業員	所在地		事業概要	開設年等
			本社	出先		
2011 年度	バークケミカル部	9		○	・樹皮（バーク）等を再利用し、発酵・熟成させバーク堆肥を製造。商社等を通じて、工事現場等へ納材。	1990. 11
	チップセンター	5		○	・間伐材などの木資源を破碎し木材チップを製造し、パルプ原料として製紙工場へ出荷。	1985. 12
	七尾営業所	1		○	・バークケミカル部の石川地区における営業拠点	2007
2012 年度	外材部	2	○	○	・ロシア材や北欧材、米材など外材の輸入販売卸し業務。富山では主に原木、川崎では主に製品を取り扱う。	1962. 2
	木材製品部	14	○		・住宅資材となる丸太等の製材、木製造作材の加工・仕上げ、下地材の納材等。近隣住宅メーカーや工務店等へ納材。	1947. 2
	プレカット事業部	24		○	・木造住宅等の構造材軸組（柱・土台・梁桁等）を CAD/CAM システムでマシン加工。近隣住宅メーカーや工務店等へ納材。	2001
	石油部	11	○	○	・ガソリンスタンド。石油製品の販売、オイル・タイヤ交換等の整備。福光給油所とバイパス給油所の 2 箇所営業。	1963. 11
	ゴルフセンター	5		○	・ゴルフ練習場（打ちっ放し）。	1972. 7
	本社	9	○		・総務経理担当部門。 (総務部：エコアクション事務局)	1947. 2
2013 年度	山林建設工事部	16	○		・山林の伐採や索道工事等の現場作業に従事（下請け工事）。現場は、近隣のほか東海・東北などの現場従事が主。	1947. 2
	建築事業部	29	○	○	・注文住宅の設計・施工・販売や不動産仲介に従事。住宅建築は、自社加工・販売・施工体制により展開。	1949. 3
	計	125	—	—		

2-5. 許可内容

①産業廃棄物処分業許可（富山県）…【パークケミカル部】

許可番号	01622073911
許可の年月日	2020年12月6日
許可の有効年月日	2025年12月5日

1. 事業の範囲

事業の区分	中間処理 破砕、堆肥化
産業廃棄物の種類	(破 砕) 木くず (以上1種類) (堆肥化) 木くず (以上1種類) (特別管理産業廃棄物であるものを除く)

2. 事業の用に供するすべての施設

施設の種類の	設置場所	設置年月日	処理能力	許可（届出）年月日
破砕施設	南砺市立野原西 375 番地	2000年10月15日	16t/日(8時間)	2001年3月19日
破砕施設	南砺市立野原西 375 番地	1996年12月10日	80t/日(8時間)	2001年3月19日
破砕施設	南砺市立野原西 375 番地	1994年1月10日	51t/日(8時間)	2021年2月8日
堆肥化施設	南砺市立野原西 375 番地	1994年1月10日	70t/日(24時間)	—

3. 許可の条件 : なし

4. 許可の更新又は変更の状況

- 2000年12月6日 中間処理 【新規許可】 許可番号1622073911
- 2005年12月6日 中間処理 【更新許可】 許可番号1627073911
- 2010年12月6日 中間処理 【更新許可】 許可番号01622073911
- 2015年12月6日 中間処理 【更新許可】 許可番号01627073911

②一般廃棄物収集運搬処分業許可（南砺市）…【パークケミカル部】

許可番号	南砺市指令生活環境第1251号
1. 許可する種類	一般廃棄物処分業
2. 廃棄物の種類	可燃ごみ（木くず）
3. 許可期間	2024年7月1日から2026年6月30日まで
4. 許可条件	1) 処分できる一般廃棄物は可燃ごみ（木くず）とし、事業の用に供する施設限定とする。 2) 申請した事業計画に基づき、実施すること。 3) 申請書の記載事項に変更があった場合には、速やかに届け出ること。 4) 毎月の収集数量及び受け入れ先別一覧表を作成し、翌月に報告すること。 5) 業務を行うにあたっては、関係法令（条例を含む）を遵守すること。 6) 南砺市一般廃棄物処理計画が策定または変更された場合には、その内容を遵守しそれに従うこと。

③富山県木材業者登録（富山県木材組合連合会）…【木材関連部門】

登録番号	富山県木連（富）07-116号
登録年月日	2025年3月1日
業種業態	登録規程 第2条 第1項 第1・2・3・4・5・6・7・8・10号
有効期限	2027年2月28日

④特定建設業許可（富山県）…【建築事業部】

許可番号	富山県知事 許可（特-4）第10172号	
許可年月日	2022年6月15日	
許可の有効期間	2022年7月5日から2027年7月4日まで	
建設業の種類	土木工事業	建築工事業
	大工工事業	とび・土工工事業
	鉄鋼造物工事業	防水工事業
	内装仕上工事業	造園工事業
	建具工事業	解体工事業

⑤建築士事務所登録…【建築事業部】

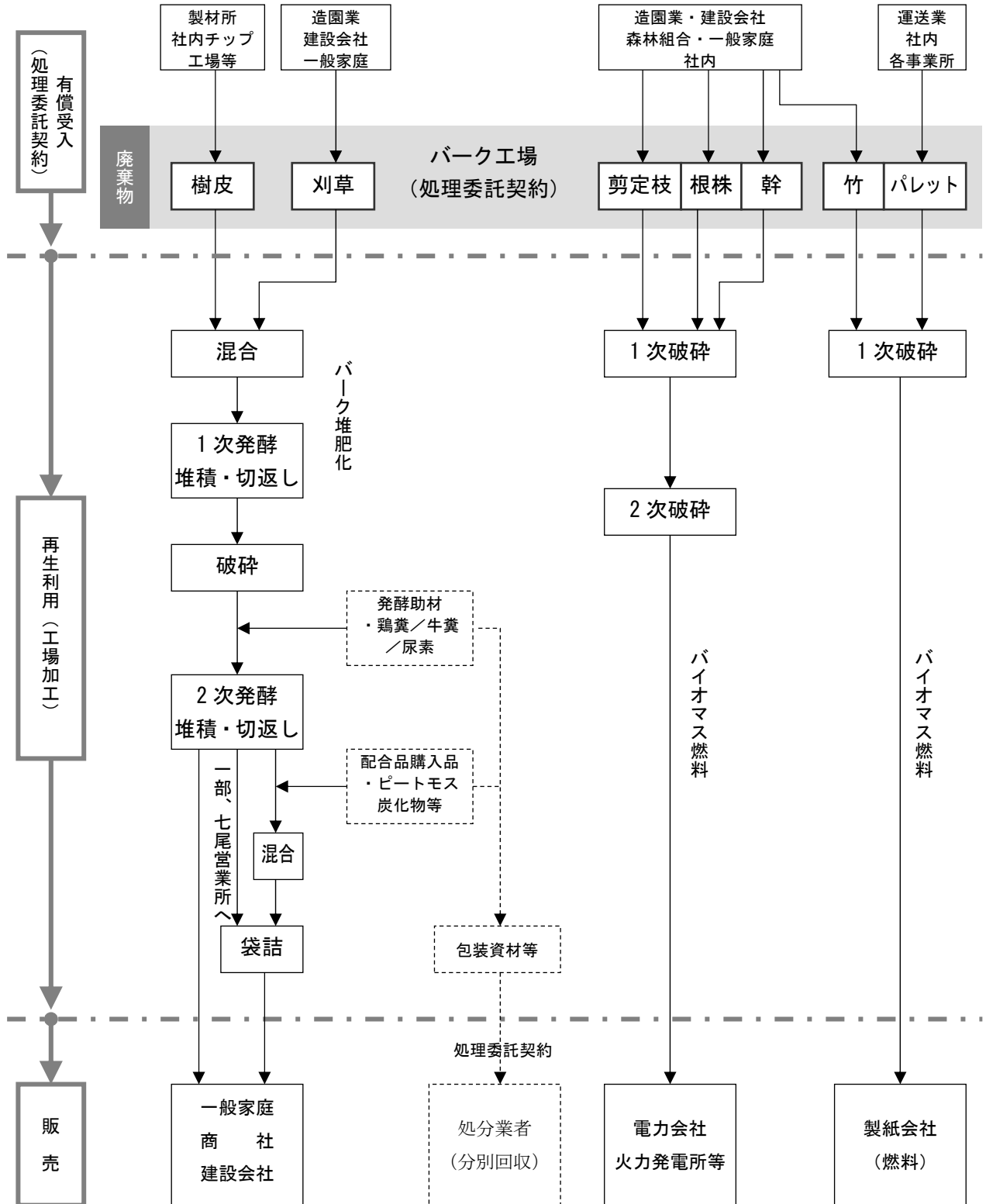
登録番号	一級 富山県知事登録 第(14)22号
事務所名称	チューモク株式会社 一級建築士事務所
更新年月日	2022年2月24日
登録有効期間	2022年2月24日 ～ 2027年2月23日

⑥宅地建物取引業者（富山県）…【建築事業部】

免許証番号	富山県知事 (13) 第375号
許可の有効期間	2023年1月20日から2028年1月19日まで

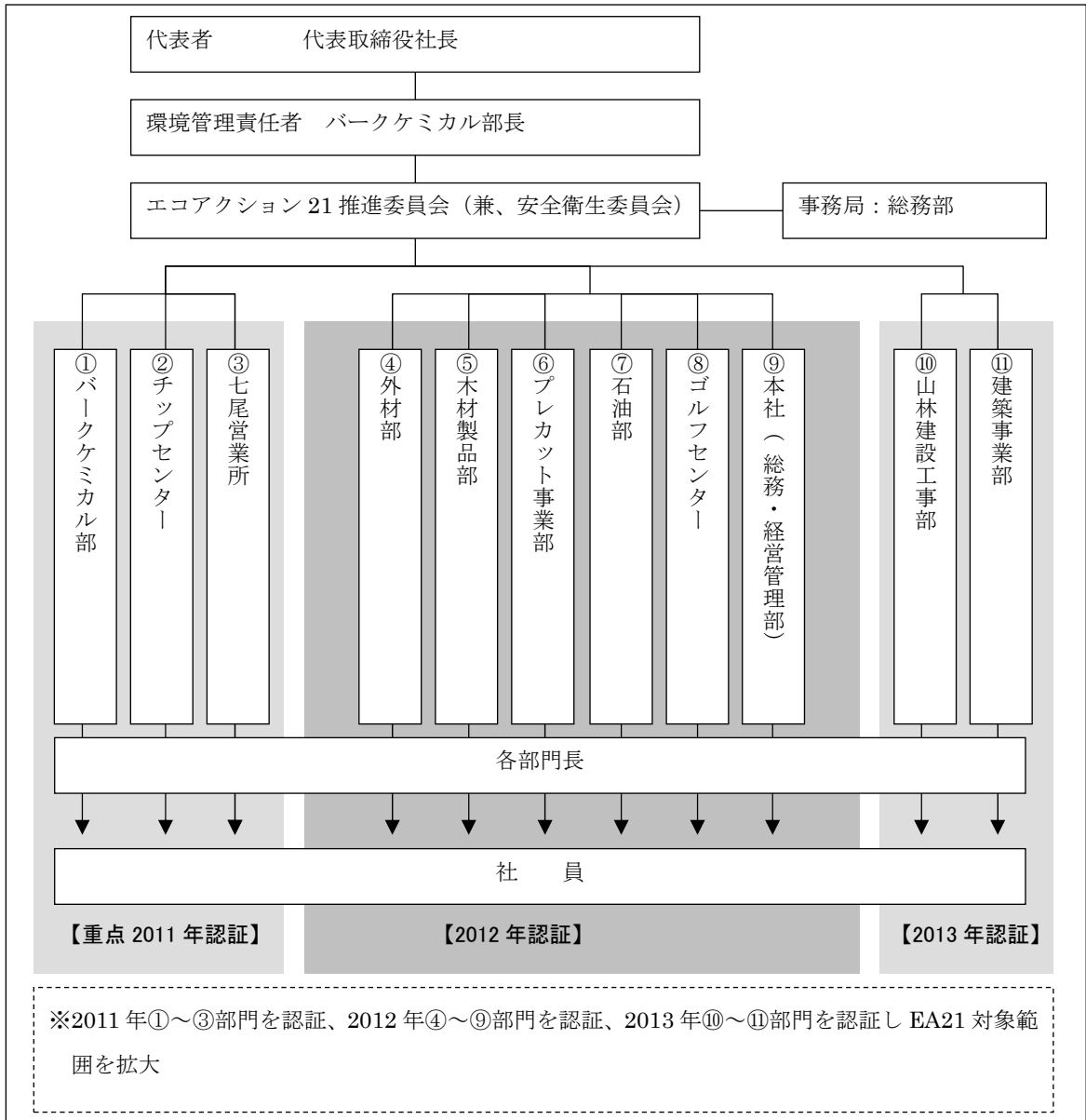
2-6. 廃棄物処理フロー

【廃棄物処理フロー（パークケミカル部）】



### 3. 環境経営システム組織

#### 3-1. 実施体制



3-2. 役割・責任・権限表

	役割・責任・権限
代表者（社長）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営に関する統括責任</li> <li>・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備</li> <li>・環境管理責任者を任命</li> <li>・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>・環境目標・環境活動計画書を承認</li> <li>・代表者による全体の評価と見直しを実施</li> <li>・環境活動レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施</li> <li>・環境関連法規等の取りまとめ票を承認</li> <li>・環境目標・環境活動計画書を確認</li> <li>・環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>・環境活動レポートの確認</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局</li> <li>・環境目標、環境活動計画書原案の作成、実績集計</li> <li>・環境関連法規等取りまとめ表の作成</li> <li>・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>・環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>・環境活動レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）</li> </ul>
部門長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自部門における環境経営システムの実施と環境経営方針の周知</li> <li>・自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>・自部門の特定された環境関連緊急事態への対応、訓練実施、記録作成</li> <li>・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

### 3-3. 対象範囲とレポートの対象期間

#### 1) 対象範囲

- ・2024 年度、全社部門を対象に活動実施。

#### 【2011 年度エコアクション 21 取組対象 (2011 年認証)】

	部門	所在地	従業員数
①	パークケミカル部	富山県南砺市立野原西 375	9 名
②	チップセンター	富山県南砺市土生 736-9	5 名
③	七尾営業所	石川県七尾市万行町 5 部 129 番地	1 名
計			15 名

#### 【2012 年度エコアクション 21 取組拡大対象 (2012 年認証)】

	部門	所在地	従業員数
④	外材部：本社外材 ：川崎営業所	富山県南砺市田中 793 神奈川県川崎市川崎区夜光 1 丁目 7-4	2 名
⑤	木材製品部	富山県南砺市田中 793	14 名
⑥	プレカット事業部	富山県南砺市前田 161-1	24 名
⑦	石油部：福光給油所 ：バイパス給油所	富山県南砺市田中 793 富山県南砺市福光 197-1	11 名
⑧	ゴルフセンター	富山県南砺市川西 1535	5 名
⑨	本社 (総務・経理)	富山県南砺市田中 793	9 名
計			65 名

#### 【2013 年度エコアクション 21 取組拡大対象 (2013 年認証)】

	部門	所在地	従業員数
⑩	山林建設工事部	富山県南砺市田中 793	16 名
⑪	建築事業部	富山県南砺市田中 793	29 名
計			45 名

合計 125 名

#### 2) レポート対象期間

- ・2024 年 1 月～2024 年 12 月

(会社決算期間と合わせ各年度 1 月～12 月の期間を基準とする)

## 4. 環境経営目標および環境活動計画

### 4-1. 環境負荷の実績

		単位	2021年	2022年	2023年	2024年	
二酸化炭素 排出量	購入電力	Kwh	1,562,798	1,546,885	1,443,682	1,388,691	
		kg-CO2	761,083	753,333	703,073	676,293	
	化石燃料	灯油	L	44,638	67,997	59,992	76,473
			kg-CO2	111,149	169,313	149,381	190,417
		LPG	Kg	196	172	137	168
			kg-CO2	589	515	412	505
		ガソリン	L	48,611	49,582	47,722	44,864
			kg-CO2	112,779	115,029	110,715	104,085
	軽油	L	176,751	196,967	165,476	152,875	
		kg-CO2	456,017	508,174	426,928	394,418	
計		kg-CO2	1,441,617	1,546,364	1,390,509	1,365,718	
水使用量（上水道）		m3	1,354	2,699	1,043	1,075	
廃棄物等 排出量	コピー用紙		kg	1,065	915	1,040	1,084
	廃プラ		kg	2,375	1,475	3,985	3,890
	建設 廃材	コン塊	t	189	164	25	47
		木くず	t	257	231	119	215
		混合	t	31	10	3	9
		がれき	t	82	105	48	78
		廃プラ	t	61	54	51	72
		金属くず	t	12	8	15	11
		紙くず	t	11	18	18	19
		繊維くず	t	1	3	1	1
		その他がれき	t	22	77	48	0
		廃石膏ボード	t	89	0	51	55
	排水量		m3	2,078	1,967	2,098	2,140
パーク受入・再資源化率		%	100	100	100	100	
パーク資源製品生産量		t	15,122	20,344	16,385	15,249	
木資源リサイクル率		%	100	100	100	100	
チップ製品生産量		t	9,184	9,270	8,213	7,129	

※購入電力排出調整係数：0.487（北陸電力㈱2023.12.12公表値）

4-2. 環境経営目標と実績、評価

	項目	単位	基準年 2021	区分	目標				評価 2024
					2022	2023	2024	2025	
① 排出量 二酸化炭素	①-1. 電力使用量の削減	kg-CO2	761,083	目標	753,472	745,937	738,478	731,093	○
				(割合)	(-1%)	(-1%)	(-1%)	(-1%)	
				実績	753,333	703,073	676,293	-	
	①-2. 化石燃料使用量の削減	kg-CO2	680,534.5	目標	673,729	666,992	660,322	653,719	△
				(割合)	(-1%)	(-1%)	(-1%)	(-1%)	
				実績	793,031	687,436	689,426	-	
	①-3. エコドライブ（社有車）の推進…【ガソリン】	km/L	13.7	目標	13.7	13.7	13.7	13.7	○
				(割合)	(+0%)	(+0%)	(+0%)	(+0%)	
①-3. エコドライブ（社有車）の推進…【軽油】	km/L	7.3	目標	7.3	7.3	7.3	7.3	○	
			(割合)	(+0%)	(+0%)	(+0%)	(+0%)		
② 排出量 廃棄物	②-1. コピー用紙使用量の減量化	kg	1,065	目標	1,065	1,065	1,065	1,065	△
				(割合)	(+0%)	(+0%)	(+0%)	(+0%)	
				実績	915	1,043	1,084	-	
	②-2. 廃プラスチック（堆肥用ポリ袋）の削減	kg	2,375	目標	2,375	2,375	2,375	2,375	×
				(割合)	(+0%)	(+0%)	(+0%)	(+0%)	
				実績	1,475	3,985	3,890	-	
	②-3. バーク受入・再資源化の推進	%	100	目標	100	100	100	100	○
				(割合)	-	-	-	-	
	②-4. 全社木くずの全量リサイクルの維持	%	100	目標	100	100	100	100	○
				(割合)	-	-	-	-	
②-5. 産業廃棄物（建設廃材）の再資源化	%	100	目標	100	100	100	100	○	
			(割合)	(+0%)	(+0%)	(+0%)	(+0%)		
②-5. 産業廃棄物（建設廃材）の再資源化	%	100	実績	100	100	100	-		
③ 使用等 水	③-1. 水道水の削減	m3	R4:1,354 R5~以降 1,244	目標	1,354	1,244	1,244	1,244	○
				(割合)	(+0%)	(+0%)	(+0%)	(+0%)	
				実績	2,699	1,043	1,075	-	
	③-2. 化学的物質使用量を可能な限り削減	Kg	28,128	目標	28,128	28,128	28,128	28,128	×
(割合)				(+0%)	(+0%)	(+0%)	(+0%)		
③-2. 化学的物質使用量を可能な限り削減	Kg	28,128	実績	24,283	19,112	35,627	-		
④-1. バイオマスオイルの利用推進（伐採チェーンソー）	-	-	利用維持	目標	利用維持	利用維持	利用維持	利用維持	○
				(割合)	-	-	-	-	
				実績	利用	利用	利用	-	
⑤ 製品 環境	⑤-1. バーク資源製品の販売促進…【現状維持】	t	15,122	目標	15,122	15,122	15,122	15,122	○
				(割合)	(+0%)	(+0%)	(+0%)	(+0%)	
				実績	20,344	16,385	15,249	-	
	⑤-2. チップ資源製品の販売促進…【現状維持】	t	9,184	目標	9,184	9,184	9,184	9,184	×
				(割合)	(+0%)	(+0%)	(+0%)	(+0%)	
	⑤-2. チップ資源製品の販売促進…【現状維持】	t	9,184	実績	9,270	8,213	7,129	-	
⑤-3. 省エネ住宅資材の設計提案	-	-	全数提案	目標	全数提案	全数提案	全数提案	全数提案	○
				(割合)	-	-	-	-	
				実績	100%	100%	100%	-	

※購入電力排出調整係数：0.487（北陸電力㈱2023.12.12公表値）

評価…「○」：概ね達成、「△」：目標値との乖離20%未満、「×」：目標・改善未達

※「③-1 水道水の削減」については、2023年度よりバークケミカル部の数値を抜いた値を目標値とする。

4-3. 環境活動

区分	目標	活動
① 二酸化炭素排出量削減	①-1. 電力使用量の削減	○省エネ目標の設定 節電運転の展開、待機運転、無負荷運転、過負荷運転の排除 スクリーン、ハンマーの細かな整備・交換 温度設定の適正化（冷房 28℃・暖房 20℃…※体感設定） 不要照明の消灯（昼休み等）、間引き、LED 化 エアコンの控えめ使用
	①-2. 化石燃料使用量の削減	○重機・自動車燃費向上目標の設定 重機・運搬車両アイドリング 5 分以上禁止 適正な空気圧点検、急加速・過負荷の抑制、始業前点検の励行 ○機械、浄水設備の適正利用 ○ストーブ、ガスコンロ、給湯器の適正利用
	①-3. エコドライブの推進（社有車）	○燃費現状の認識 ガソリン車：13.7km/ℓ（2021 基準年全社） 軽油車：7.3km/ℓ（2021 基準年全社） ○走行状況の定期記録・点検チェック アイドリングストップ、急発進・急停止の禁止 タイヤ空気圧の適正化、不要物の積載抑制 低燃費車両への更新検討（逐次）
② 廃棄物排出量削減	②-1. コピー用紙使用量の減量化	○減量化目標の設定、ミスコピーの防止、裏紙の利用促進 ペーパーレス化検討（回覧等）、コピー用紙使用量の継続把握
	②-2. 廃プラスチック（堆肥用ポリ袋）の削減	○リサイクル先の開拓 資材購入時の包装の見直し（ポリ袋→フレコン）、分別の徹底
	②-3. バーク受入・再資源化の推進	○バーク資材の適正処理 受入・再資源化 100%の維持
	②-4. 全社木くずの全量リサイクルの維持	○歩留まり向上による廃棄物の削減（再資源化） 木くずは、全量社内でリサイクル処理、分別の徹底 混入物排除の業者指導
	②-5. 産業廃棄物（建設廃材）の再資源化	○建設廃材の処理徹底、現場廃材の適正管理 優良産廃処理業者への優先委託、業者研修での指導
③ 水使用量等	③-1. 水道水の削減	○水道水削減目標の設定 節水呼びかけ
	③-2. 化学的物質使用量を可能な限り削減	○浄化設備の適正管理、薬品濃度の適正管理 （バークケミカル部）
④ 環境配慮資材購入	④-1. バイオマスオイルの利用推進	○伐採チェーンソーでの適正利用 バイオマスオイルの確保、製品性能・利用認識
⑤ 環境配慮製品販売	⑤-1. バーク資源製品の販売促進	○肥料製品の販売促進、バイオマス燃料の販売促進 製品販売先の開拓
	⑤-2. チップ資源製品の販売促進	○チップ製品の販売促進 製品販売先の開拓
	⑤-3. 省エネ住宅資材の提案	○節水型商品、高気密・高断熱仕様、環境に優しい資材、 省エネ住宅・ゼロエネ住宅の説明・提案 （太陽光発電、エネファーム、エコキュート、エコワンなど）

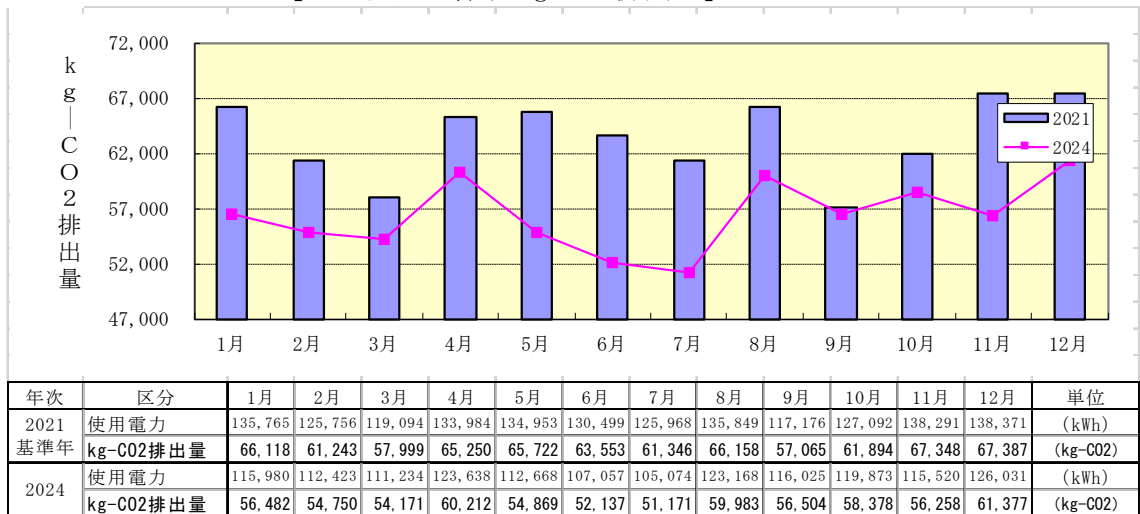
## 5. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

### 5-1. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容…【総合評価】

#### ①-1. 電力使用量の削減

- ・基準年と比較して11.1%削減、目標と比較しても8.4%と削減した。
- ・全社的に電力使用量は減っているが、安定した受注を確保できなかったプレカット事業部においては全体の約1/3(62,625kWh)の使用量が減った。
- ・物価高による影響を受けてはいるものの、受注量を増やす対策を早急に行い、新規顧客獲得に注力し、工場の安定稼働を目指す。

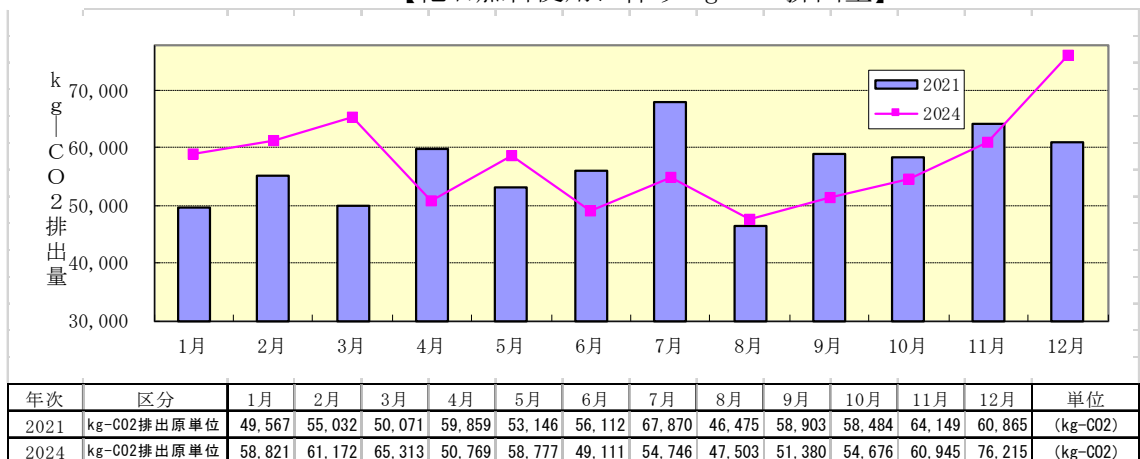
【電力使用に伴う kg-CO2 排出量】



#### ①-2. 化石燃料使用量の削減

- ・基準年と比較して1%増加、目標と比較して4%増加した。
- ・主な要因は木材製品部の高温乾燥機やパークケミカル部の設備利用の見直しにより灯油使用量が31,835L増と大幅に増えたことが要因であり、生産性向上や浄化槽の維持のために必要であることから妥当である。
- ・引き続き、使用量を注視しつつ、より良い生産性を目指して活動する。

【化石燃料使用に伴う kg-CO2 排出量】



①-3. エコドライブの推進

- ・ガソリン車両、ディーゼル車両ともに目標を達成。
- ・引き続きエコドライブを推進するとともに、アイドリングを減らすなど呼び掛けを行う。

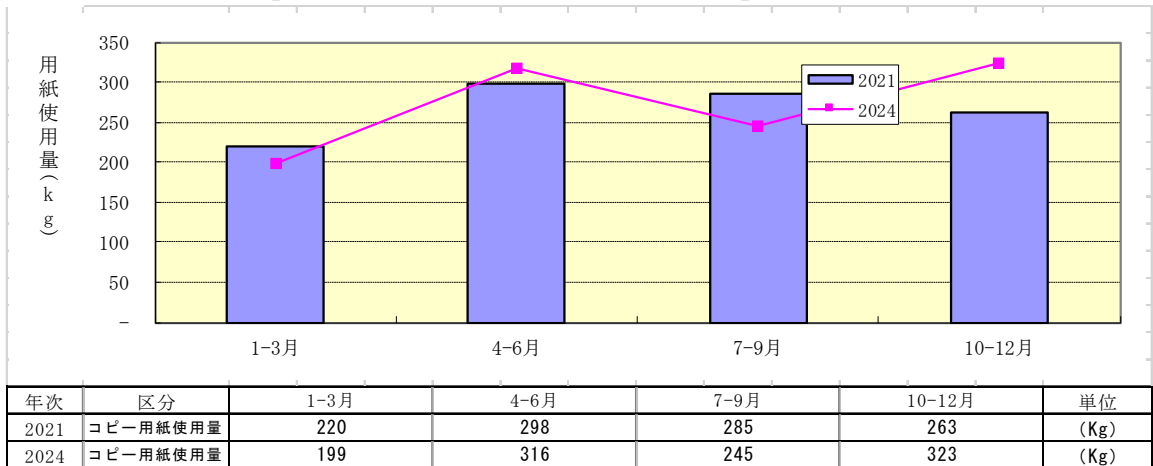
【参考. 社有車燃費の年間推移】

車両区分	2018	2019	2021(基準年)	2022	2023	2024	単位
ガソリン車	13.8	13.8	13.7	13.7	14.5	14.9	(km/L)
ディーゼル車	8.0	7.3	7.3	6.6	7.2	7.9	(km/L)

②-1. コピー用紙使用量の減量化

- ・基準年と比較して約 1.7%増加した。
- ・特に 10-12 月は約 60Kg と増えてはいるが年末の受注の追い込みもあり、お客様との打ち合わせ等に必要な物であることから妥当であると判断している。
- ・引き続きコピー用紙の適正利用に努める。

【参考. コピー用紙使用量の年間推移】



②-2. 廃プラスチック(堆肥ポリ袋)の削減

- ・廃プラスチック(堆肥ポリ袋)は前年比 1,515Kg 増となった。
- ・主な要因は繁忙期に備え、一時保管場所を確保する為に使用していなかった倉庫の片付けを行ったため大量に発生した。
- ・前年も続き是正措置となったが、保管場所の空きスペース確保が目的であったことから、一時的な排出であるため妥当と判断している。
- ・引き続き発生抑制、分別、再利用に取り組む。

②-3. バーク受入・再資源化、②-4. 全社木くずの全量リサイクルの維持

- ・木の伐採から製材、加工、販売、そして木くず資源の活用に至るまで、「木」を総合的に利活用していく企業として、当社チューモクでは樹皮などの木くずをリサイクルしたバーク堆肥や木くず燃料の製造をはじめ、間伐材や短木等を資源活用したチップ製造に取り組んでいる。
- ・「木」資源の有効活用の視点からも、今後とも間伐材等のチップ資源としての受入れやバーク堆肥としてのリサイクルを継続していく。

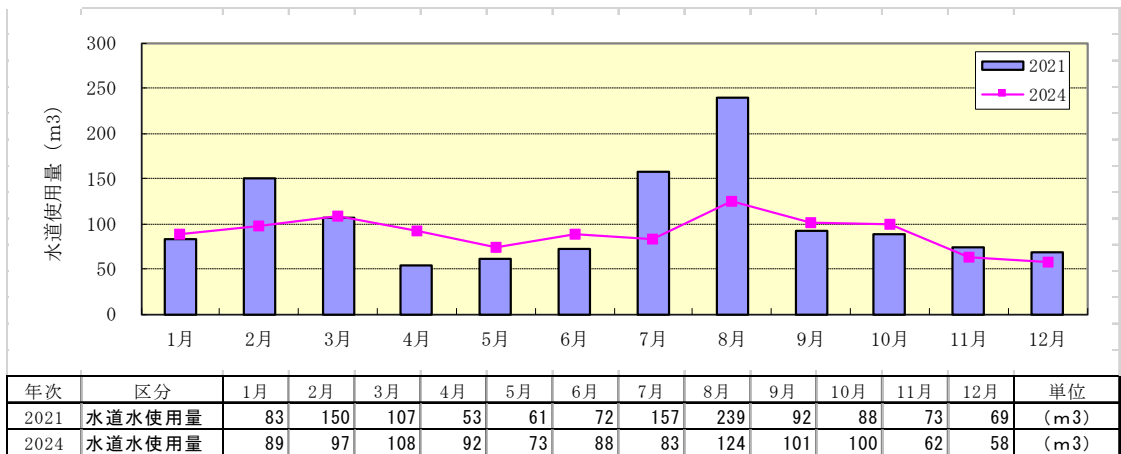
②-5. 産業廃棄物（建設廃材）の再資源化

- ・ 産業廃棄物の再資源率 100%を継続。
- ・ 狭小な敷地条件やリフォーム需要の増加などにより、回収用のコンテナを複数基設置できないなど、現場諸条件による廃材回収の制約があるものの、引き続き業者研修会や処理委託業者と連携し建設廃材の再資源化に努める。

③-1. 水道水の削減

- ・ 水使用量 13.5%減となり目標を達成。
- ・ 基準年は7月に本社社屋、8月にプレカット事業部で漏水が発生していたが、本年はプレカット事業部にて8月頃まで若干の漏水があったが、増加量が少なく対処が遅れてしまった。
- ・ 引き続き水使用量を把握し、適正利用を呼びかける。

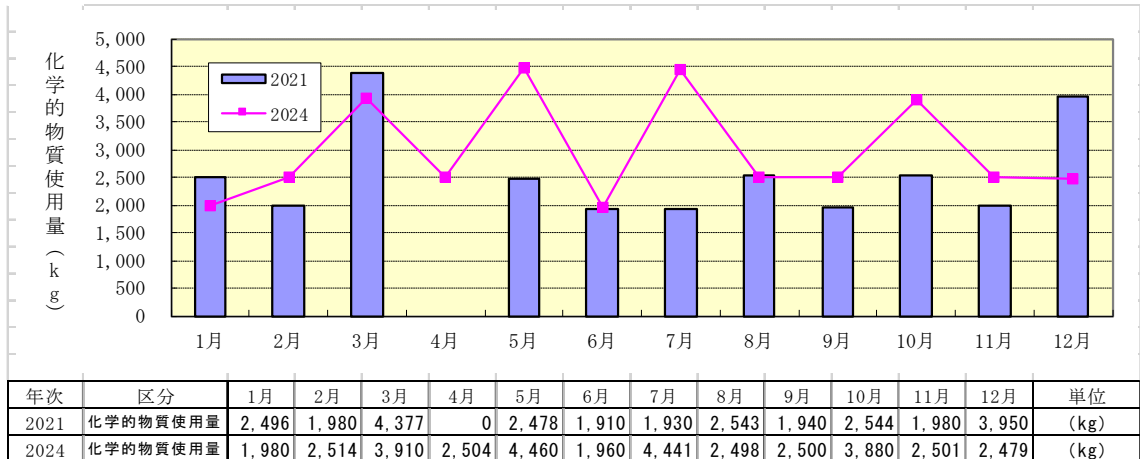
【水道水使用量 (m<sup>3</sup>)】 …※全社



③-2. 化学的物質使用量を可能な限り削減

- ・基準年と比較して 26.6%増加し是正措置を行った。
- ・今年は浄化槽の処理施設の改修や管理保守体制など設備・体制の両面から見直しを行っており、水質維持のため必要な使用量であると判断している
- ・まずは水質を維持することが最重要である。施設の機能維持と水質管理の徹底に努める。

【化学物質使用量 (kg)】 …※パークケミカル部



④-1. バイオマスオイルの利用推進

- ・山林伐採におけるチェーンソー利用において、オイル使用に伴う鉱物系オイルの地中への浸透影響の防止などの観点から、現場特性などに配慮しバイオマスオイルの利用を推進している。
- ・今後とも、当該オイルをはじめできる限り環境に優しい資材利用を推進していく。

森林にやさしいチェーンソーチェン専用オイル

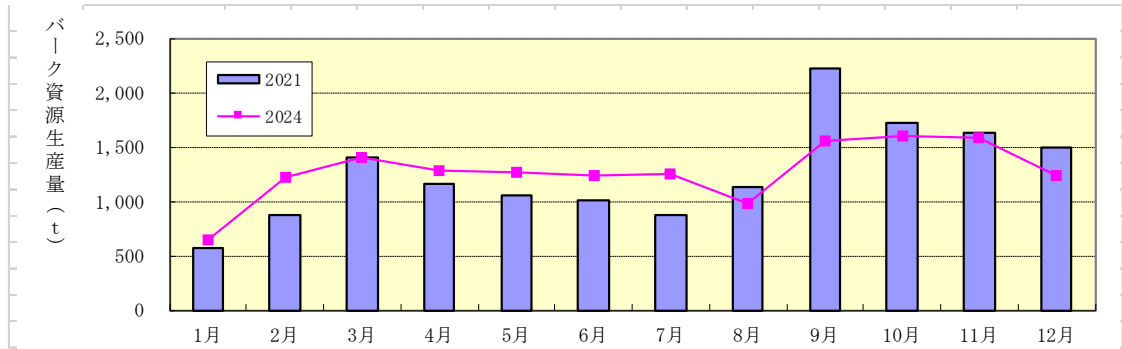
服についた油汚れが洗剤で落とせます。  
 抜群のスペリでチェンやバーの摩耗を防ぎます。



⑤-1. パーク資源製品

- ・基準年と比較して127t増という結果となり目標を達成した。
- ・堆肥出荷については出荷先の多様化、燃料についても出荷先を増やすことで出荷量を維持できており良い。継続できるよう出荷先の確保に努める。

【パーク資源生産量（t）】…※パークケミカル部

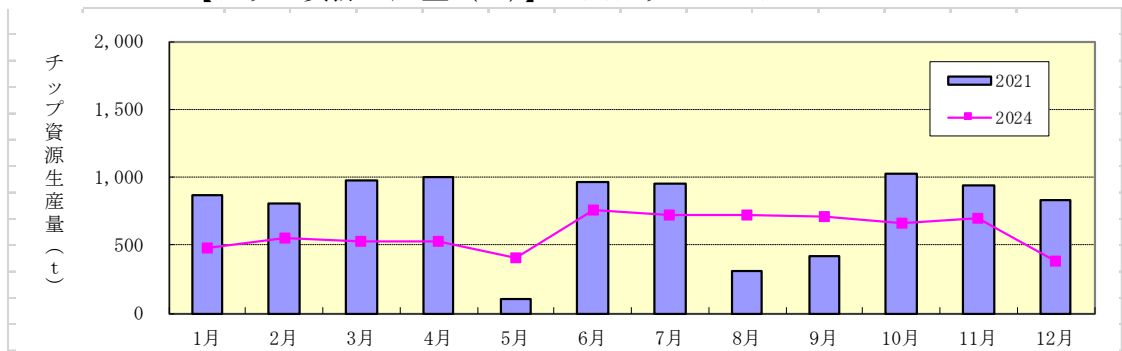


年次	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	単位
2021	パーク資源製品	572	867	1,407	1,162	1,046	1,010	875	1,125	2,219	1,717	1,629	1,494	(t)
2024	パーク資源製品	647	1,214	1,399	1,279	1,272	1,232	1,248	983	1,560	1,595	1,580	1,240	(t)

⑤-2 チップ資源製品の販売促進

- ・丸太の入荷量が少なく、22%減となり是正措置を行った。
- ・材料の丸太を集めるために入札物件、集荷先の多様化、受入形状の緩和など、出荷量の増加対策を図る。

【チップ資源生産量（t）】…※チップセンター



年次	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	単位
2021	チップ資源製品	863	804	981	994	101	960	947	312	419	1,023	944	835	(t)
2024	チップ資源製品	484	548	529	525	400	756	722	716	713	658	693	384	(t)

⑤-3. 省エネ住宅の設計提案

- ・次世代省エネ基準に合わせた断熱サッシや高断熱仕様、節水型トイレなど省エネ住宅資材の積極的な提案をはじめ、ゼロエネ住宅（ZEH）や長期優良住宅、県産材の活用(地産地消)などの設計提案を引き続き継続していく。
- ・なお、競争の激化する住宅業界において、耐震等級3、長期優良住宅など、新たな環境配慮製品の性能やメリットなどを研究し、環境ニーズや消費者ニーズなど時代の流れに応じた新仕様を積極的に提案していく。

## ■チューモクの森づくり活動

### ・チューモクの森活動

開催日：2024年5月11日(土)

概要：33名の社員が集い、チューモクの森づくりを実施。  
林業従事者の山林建設工事部に参加してもらい、折れた木や林道などを中心に整備を行った。



## ■重機車両の更新

### ・重機車両の更新

開催日：2024年5月27日(月)

概要：山林建設工事部に新規バックホー1台の購入、パークケミカル部のバックホー1台の更新を行った。  
燃費向上し環境にも良い。



## 6. 環境関連法規等への違反、訴訟等の有無

環境関連法規の遵守状況を確認の結果、違反はありませんでした。また、訴訟等もなく、引き続き関係法規の遵守、地域環境との共生に努める。

### 6-1. 環境関連法規など実施状況表

分野	法令等の名称	条項等	適用される要求事項	実施状況
大気	○フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律	第16～26条	■簡易点検の実施	点検実施済み
水質	○水質汚濁防止法／排水基準を定める省令	(第2条)	■水質基準の遵守 ■貯油施設の事故時の報告 ■特定施設	毎月水質検査報告済 事故発生無し 新規の届出実績無し
	○浄化槽法	第5条 第8～10条 第11条	■設置または変更時の届出 ■保守点検 ■定期検査	定期検査実施済
騒音	○騒音規制法	第5条 第6条 第8～10条	■特定工場、特定施設を設置している事業所は規制基準を遵守 ■特定施設（施行令別表第1）の届出 ■特定施設の変更届（騒音が増加しない場合はこの限りではない）	新規の届出実績無し
廃棄物・リサイクル	○廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）	第7条	■一般廃棄物処理業者は市町村長の許可が必要	許可更新実績なし
			■一般廃棄物処理業者は2年以内の更新が必要	許可更新なし
			■一般廃棄物処理施設設置時の都道府県知事許可	許可更新なし
		第14条	■産業廃棄物処理業者は都道府県知事の許可が必要	許可更新なし
			■産業廃棄物処理業者は5年以内の更新が必要	許可更新なし
		第15条	■産業廃棄物処理施設設置の都道府県知事許可 ■保管基準の遵守（表示、衛生管理等）：表示：60cm角以上、種類、氏名・連絡先	許可更新なし 新規設置なし
第12条	■許可業者に委託（産廃は契約）	随時契約書を確認		
	■多量排出事業者の削減計画提出・報告 ■産業廃棄物管理表交付等状況報告書の提出	チップ提出済 建築対象外 提出済み		
化学物質	○特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（PRTR法）	第2条	■特定化学物質（質量1トン以上、従業員21名以上）	届出済み
	○化学物質取扱いに関する条項	12条の5	■化学物質管理者の選任	リスクアセスメント結果を基に管理者を選任済
		12条の6	■保護具着用管理責任者の選任	済
その他	○消防法 ○危険物の規制に関する政令	第31条の4	■消防用設備等の点検と報告	届出実績無し
		第10条	■少量危険物の貯蔵及び取扱い（200ℓ以上）	新規の届出実績無し
		第11条	■危険物施設の設置等の許可	洗車機等変更に伴う届出済み
		第13条の2	■危険物保安監督者の届出	新規の届出実績無し
		第14条の3	■定期点検の実施	届出実績無し
第16条	■危険物災害時応急措置、通報義務	事故発生なし		
協定	○放流水の水質検査結果の報告	(協定)	■水質検査結果	報告済み

## 7. 代表者による全体評価と見直しの結果

- ・2011 年より重点 3 部門を中心にエコアクション 21 の活動をスタートし、今では全社に拡大し 2024 年で 14 年が経過した。
- ・2023 年度からの物価上昇の煽りを受け、建材品が軒並み値上がり、住宅全体の価格が 1 割以上上昇しており、住宅の買い控えが続いている。これにより、プレカット事業部や建築事業部において安定した受注の確保が出来ず、経営面では厳しい結果となった。
- ・来年も厳しい状況が続くと想定され、適正受注量の確保による工場生産の安定化、新築・リフォームの受注確保に向けて取り組んでいく。引き続き、経営指標とともに、経年的な環境データを把握し、業績改善に活かしていきたい。
- ・日常的な環境活動のほか、2024 年度の当社環境活動の重点成果として以下の活動が挙げられる。
  - ① チューモクの森づくり活動
  - ② 重機車両の更新

この様に、今後とも日常の業務や生産活動における環境負荷軽減の活動を継続するほか、環境面での重点活動を取り入れるなど当社の特徴を活かした環境活動の展開を工夫していきたい。

- ・今後とも、山林の伐採・流通から製材・加工、木くず等の有効活用・リサイクルによる木材資源の自然への還元に至る循環型の木材事業展開、そして環境に優しい家づくり（社会資本ストックづくり）に至るまで、当社の事業活動の継続自体が持続可能な環境形成に大きく資するという誇りと責任感をもって事業に取り組みたい。自然環境の恵みである「木」の総合活用にこだわる当社チューモクとして、木資源を活かした環境にやさしい企業活動を今後とも推進していく。

2025 年 3 月 1 日

チューモク株式会社

代表取締役社長 西村 元秀